



2016年9月のロータリーレートは1ドル=102円

2016年 地区大会は10.22(土) 23(日) 南砺RC



R I 会長テーマ :

「人類に奉仕するロータリー」 Rotary Serving Humanity

2016-17年度国際ロータリー会長 ジョンF. ジャーム

チャタヌーガ・ロータリークラブ(米国テネシー州)

「語り合おう ロータリー」



R I 第 2610 地区2016-17年度年度ガバナー岡部一輝(かずき)(南砺RC)



布施 SAA

### 例会便り

第 843 回

ホテル日航 3F

8/25(木) 19:00

例会出席率 21/46 45.65 %

7月の平均出席率 62.36 %

### 点 鐘

1. ロータリーソング

『手に手つないで』

2. 四つのテスト

3. 若狭豊会長挨拶 今年夏の最大

イベントであるリオのオリンピック

が大きな事件もなく無事に終わり、日本にとっても



金メダル12個、総数41個の輝かしい成績があげられて、盛大かつ収穫のある大会だったと思います。オリンピックを経済の観点からみる記事が新聞にありまして、GDPによってメダルの数が左右される側面があるということです。1回の大会で金メダルに必要なGDP(国内総生産)は3300億ドル=約33兆円。この計算でいくと今回の日本の金メダルはちょうど合うということだそうです。4年後の東京大会では地元開催での自然増8個程を加えて倍増の可能性もあるということです。ちなみにメダルをとった選手への報奨金は金メダル500万円、銀メダル200万円、銅メダルは100万円がJOCからでるそうです。今回のリオ大会の予算は46億ドルで実際にはその1.5倍の費用がかかったそうです。前回のロンドン大会では150億ドル、東京大会も予算が膨らむことの報道がされています。お金の側面で見ると評価も色々できるということです。

#### 1) ゲストのご紹介



地区米山委員会 副委員長 村中 高次郎(むらなか こうじろう) 様

やっとで百万石クラブ例会に来ることができました。藤間さん、大路さんには本当に感謝いたします。炭谷PGとお話していて何がいいって女性が優しい。先月、米山奨学生と共に三島の米山梅吉記念館へ行ってきました。7年間米山を担当していて初めて行ってきました。少し遠いけれど機会があれば是非行かれてみてください。

高岡RC カウンセラー 室崎 靖(むろざき やすし) 様

米山奨学生 オレナ トルシュさん

#### 2) ビジターのご紹介 なし

3) 皆出席顕彰 9カ年 宮永 満祐美(みやなが まゆみ) 会員



### 《 食 事 》



#### 4. 幹事報告・委員会報告

〔幹事報告〕 武藤清秀幹事 :

①来週の例会は5F「オーキッドルーム」にて開催いたします。

②先週、岡部ガバナーからのお話にありましたとおり、ロータリー財団創設100周年を記念し、会員一人千円のご寄付を募ることになりました。私達のクラブではニコニコ会計から支出することが、理事役員会で決定しております。ただ、お志をいただける方がありましたら、これから募金箱を回しますの  
でよろしくお願ひいたします。この分についてはニコニコ会計へ入金させていただきます。

5. **ニコニコBOX**                      ¥16,000-      本年度¥104,000-      残高¥6,187,553-



**河北南RC 村中高次郎様**：今日はありがとうございます。いつも米山お世話になっていて、やっと百万石さんに来れました。

**高岡RC 室崎 靖様**：米山奨学生 オレナが卓話させていただきます。宜しくお願いします。

**若狭豊会長**：ゲスト村中様、室崎様ありがとうございます。本日の卓話 オレナ トルシュさんいらっしゃいませ。卓話楽しみにしています。

**武藤清秀幹事**：米山記念奨学会委員会の村中さん、高岡RCカウンセラーの室崎さん今日はようこそ。オレナ トルシュさん卓話よろしくお願ひします。

**上杉輝子会員**：村中様、室崎様、ようこそ。オレナ トルシュさん母国のお話楽しみにしています。

**大路孝之会員**：地区米山委員会副委員長の村中様、いつもお世話になっています。そして米山奨学生のオレナさんとカウンセラーの室崎様ようこそ。卓話よろしくお願ひいたします。

**炭谷亮一会員**：今夜の卓話のオレナさん、同行の高岡RC室崎様そして地区米山副委員長のいつも元気いっばいの村中様、御苦労様です。百万石の例会をエンジョイして下さい。

**永原源八郎会員**：今晩はウクライナのオレナ トルシュさん、ようこそ百万石ロータリーに！！ウクライナのお話楽しみにしています。

6. **講話の時間**

**オレナ トルシュさん 『 自己紹介と母国紹介 』**

**紹介者**：高岡RC カウンセラー **室崎様**より オレナは金沢大学医学部佐藤先生の研究室で脳の神経の発生の研究をしています。実はオレナは2014年から米谷奨学生として金沢大学に来ておりますが、なせ高岡RCが世話クラブなのかと申しますと、2013年米山海外応募枠（現地採用）制度にインターネットから応募して2610地区で初めて受け入れた学生です。同時にネットで自分の研究分野も探し金沢大学に申請して両方合格して今現在に至っているということです。地区初の特例な事例ということで、当時の米山委員長の若野さんが高岡RCの会員であり、手元で見ておきたいということで、私がカウンセラーに指名されました。日本に来た時には日本語が全く話せず2年半経って上手くなりました。勉学に優れており、先月アメリカの学会でも発表したということです。米山学友初のノーベル賞候補になってもらいたいという逸材である反面、ものすごくおとしやかで日本人以上に奥ゆかしい。欧米人に多くある自己主張の強さがなく控え目で、その代わり好奇心と行動力がものすごい。これから自己紹介と母国ウクライナの話をするので聞いてやっていただきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



**講話**：私は Olena、ウクライナから来た金沢大学医学部の学生です。今回の貴クラブでの卓話の機会に感謝します。



2年半前ウクライナに住んでいる時、ロータリー米山奨学金のことは知りませんでしたが日本の文化と生活には大変興味があり、ネットの日本の奨学金サイトの中で米山奨学金を見つけ、同時に金沢大学の佐藤教授の研究室を見つけそれぞれ申し合格することができました。



私の研究分野は神経科学で、脳の神経発生の研究を主にショウジョウバエを使ってやっています。

私の母国ウクライナはヨーロッパで2番目に大きい国で、人口は4300万人です。首都はキエフ、公用語はウクライナ語ですが、ウクライナ人はロシア語もできます。

故郷リヴィウは1265年にできた美しい歴史都市です。

人気のある料理はボルシチです。ロシアのボルシチと似ています。大切なのはビーツ（赤い大根のような野菜）です。時々肉とサワークリームも入っています。ロシアのピロシキと同じ料理でヴァレーニキ。甘いのとしょっぱいのがあります。甘いヴァレーニキにはさくらんぼが入っています。しょっぱいヴァレーニキにはじゃがいもとネギが入っています。ウクライナ料理にはじゃがいもが多く使われます。

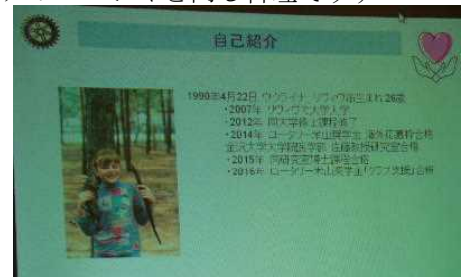
日本へ来てから東京・広島・横浜に行きました。横浜の小説を読んで横浜へ一番行ききたかったです。

5月ソウルでの国際ロータリー大会に行きました。世界青年指導者会議にも参加して色々な国から来た人達に会いました。例えばジンバブエ・チリ・アルゼンチンの人などです。スピーチもしました。

アメリカフロリダ州での国際学会にも行きました。私も論文発表し、たくさんの質問を受けて嬉しかったです。有名な研究者の話を知ることができました。新しいこともたくさん学びました。

米山奨学会のお陰で多くの日本の文化歴史を学ぶことができ、とても感謝しています。今回百万石ロータリークラブでの卓話の機会に感謝しています。有難うございました。

7. 質疑応答      8. 謝辞・謝礼



点 鐘

#### パストガバナーからの手紙 274回 2016.9.1

良書探訪「未完の中国－課題としての民主化」著者 加々美光行

炭谷 亮一

本書は筋金入りの左翼シンパの学者が天安門民主化運動の直前1987年から2016年の最新論文までを含む長短の文章を集めて編集し直し出版した論文集である。

骨格にあるのは中国の知識人論である。政治民主化をめぐる中国知識人がいかに苦悩して来たか、現に苦悩しているかを明らかにしている。

著者は言う。中国は高度成長を経て物質第一主義となり、多くの人々が自己を見失った。建国以来の自国の歴史は、国民の視野から意識的に遠ざけられており、政治の民主化の課題は置きざりにされ、民意は排他的民族主義に流れがちである。

いまこそ、文化大革命と天安門事件が突きつけた問題に真摯に向き合うこと以外に打開の道はない。

文革、天安門事件、少数民族問題にかんする著者30年にわたる非常に中国に好意的な現代中国論のエッセンスと言える。

1949年10月中国革命を成功に導いた最大の功労者の毛沢東はその晩年、1966年から76年にかけて全国を揺るがした文化大革命を党主席として発効した。

今日の一般的観点（検証・考察等）は、これを最高政治指導部内の権力闘争の一過程に過ぎないと見なすものである。ただそれが普通の権力闘争と異なる点は、中共中央の争乱に始まった短期間に全国的に波及し、中国全体をまさにカオス（混沌）の渦の中に巻き込んだという事実である。

1966年当時、中国は国際的に孤立、米ソ両超大国の腹背に敵として抱え一歩間違えれば核戦争で自国を崩壊に導きかねない状況にあった。

中国内外の多くの論者は文革が少なくとも数千万人の死傷者、1億人の被害者を出したという意味で一大災厄であり更には「十年の災厄」と認めている。

毛沢東が主導した文革が無思想、無イデオロギーであったとして、それは単純な政治闘争だった、無知な紅衛兵と言う（有史以来大衆と言う人権は暗愚な存在であった）暗い（知識にうとい）若者を利用した、衆愚政治を行ったと見なされる。

中国内の議論自体がそうであるだけでなく全世界的な「文革」の評価にもそうした傾向が見える。

「文革」は単に中国人にとってのみ責任を問われる「革命」であったのではなく、近隣諸国特に日本人にその影響をこうむった人々は多数存在した、世界中の人々にとっても責任を問われる世界性を帯びており、その意味は重大だ。

私自身思い起こせば、当時毛沢東崇拜・文革万歳をさげび文革を礼賛した論調が日本中を飛びかい、私自身社会主義革命の仕上げをやっているのだらうと考えていた。しかし伝えられてくる紅衛兵（無知蒙昧な毛沢東の手先が）国中を破壊しまくり、知識人をやり玉に上げ更には殺してしまうやり方に革命とは何んなんだとの疑問を持ったことが思い出される。

日本においてさえも1972年2月に浅間山荘事件がおこり連合赤軍や永田洋子が主導した毛沢東主義の「京浜安保共闘」にシンパシーを持ち、更には擁護する発言を繰り返し、周囲に発信していた著者は、毛沢東主義者の筈の永田洋子らが12人に及ぶ大量の「仲間殺し」をした事実には驚愕し、毛沢東主義とは何んだったかと言う疑惑が湧いて来たと言っている。著者は翌日さっそく自身のアジア経済研究に出向き研究所の図書館に籠り「紅衛兵小報」のマイクロフィルムのリールを一心不乱に回し続け、文革の実態をむさぼる様に調べ始めた。

このマイクロフィルムはアメリカのフーバー・インスティテュートから購入したばかりのものだった。

予想は的中した、紅衛兵の武闘は陰惨残虐を極め、目をえぐり陰部をえぐり、晒し者にするなど驚くべき暴力が振るわれた事実を知り結果著者自身が信奉する共産主義とは人類の敵ではないかと思える位失望している。私は本書を一読して感じたことだが、著者は1944年生まれでつまり戦前生まれであり大学生活は60年安保と70年安保の中間期に送っており、かなり学生運動に熱を上げていたのではないかと考えられる。

戦前生まれの知識人の一つの典型である「自虐史観」を今だに引きずっているタイプであろうと想像出来る。一例として本書の中で安倍政権には批判的であり習近平政権にはかなり好意的と言える記述が多々存在する。そして中国の現状を非常に憂えており、問題が山積する中国の社会矛盾の中で、中国知識人が著作活動を越えて、いかに社会運動と結びつくか、そこで排他的民族主義に流れることは安易すぎる道である。民族主義などの情念的な感情に訴えることなく、あくまで理性的な政治理念に訴えて、また善悪二元論に安易に陥ることのない、自由と民主の政治民主化を一步でも前進させること。容易でないこの道をまっすぐ貫いてもらいたいと記述している。

私的にはここ数年内に起こるであろう中国の未曾有のカオス（経済的・政治的）更には破滅を回避する方法はただ一つ中国共産党一党独裁を廃止し、民主化し国民に自由を与えるこの道しかないと言断言出来る。実現は難しいかな？本書はかなり難解で苦労させられた。

「未完の中国」課題としての民主化 2016年3月4日 第1刷発行 加々美光行著  
1944年生 東京大学文学部卒業 愛知大学 現代中国学部教授・名誉教授  
岩波書店 定価（本体2600円＋税）

**各会員のクラブ今年度委員会役割** 2016～2017

石丸幹夫：その他友好クラブ 会報 井上正雄：親睦 SAA ニコニコ 井口千夏：例会 会員増強 岩倉舟伊智：友好富山西 R財団 上杉輝子：エクト 米山 青少年奉仕 広報 上田喜之：例会 SAA 会報 江守巧：クラブ細

則 C 青少年奉仕 江守道子：書き損じハガキ 会報 大路孝之：副幹事 その他友好クラブ R財団 米山 青少年国際奉仕 大沼俊昭：親睦 書き損じハガキ 表靖子：ニコニコ ロータリー情報 勝山達郎：親睦 世界社会奉仕 川きみよ：奉仕プロジェクト委員会委員長 衣川昭浩：親睦 魏賢任：直前会長 その他友好クラブ 会員増強 北山吉明：会員増強 親睦 修練 杵屋喜三以満：北クラブ 修練 木場紀子：富山西 修練 金沂秀：会員組織委員会委員長 修練 相良光貞：親睦 書き損じハガキ 東海林也令子：クラブ管理委員会委員長 炭谷亮一：細則 R財団(ラオス) 高田重男：青少年奉仕 会員増強 竹田敬一郎：親睦 書き損じハガキ 辰己クミ：例会 社会奉仕 谷伊津子：富山西 社会奉仕 土田初子：米山 ロータリー情報 永原源八郎：職業奉仕 社会奉仕 西村邦雄：会計 R財団 広報 野城 勲：富山西 書き損じハガキ 後出博敏：細則 書き損じハガキ 野村礼子：社会奉仕 会報 藤間勸菊：副会長 北クラブ その他友好クラブ 米山 布施美枝子：SAA ロータリー情報 二木秀樹：北クラブ 職業奉仕 水野陽子：例会 社会奉仕 道端勝太：親睦 宮永満祐美：副会長 その他友好クラブ 青少年奉仕 武藤清秀：幹事 村上咏実子：親睦 村田祐一：その他友好クラブ 職業奉仕 森眞一郎：親睦 矢来正和：広報委員長 ニコニコ 山崎正美：親睦 書き損じハガキ 吉田昭生：青少年国際奉仕 修練 若狭豊：会長

#### 金沢市内ロータリークラブ 9・10月例会変更のご案内 平成28年8月

金沢RC	9月7日(水)	18:00～金沢ニューグランドホテル「夜間例会」
	10月12日(水)	18:00～ホテル日航金沢「観月会」
	10月19日(水)	地区大会へ振替休会
金沢東RC	10月17日(月)	10/13～14 職業奉仕研修旅行へ振替休会
	10月24日(月)	地区大会へ振替休会
金沢西RC	9月16日(金)	18:00～辻家庭園「観月例会」
	9月23日(金)	休会
	10月14日(金)	18:30～金沢都ホテル「5RC合同例会」
	10月21日(金)	地区大会へ振替休会
金沢南RC	10月11日(火)	18:30～つば甚「観月例会」
	10月25日(火)	地区大会へ振替休会
金沢北RC	10月20日(木)	地区大会へ振替休会
	10月27日(木)	18:30～石亭「観月会」
香林坊RC	10月3日(月)	18:30～金城楼「観月会」
	10月24日(月)	地区大会へ振替休会
みなとRC	9月13日(火)	休会
	10月18日(火)	→10月14日(金) 5RC合同夜間例会
	10月25日(火)	地区大会へ振替休会
百万石RC	9月8日(木)	19:00～片町ぶどうの木 親睦会(会場変更例会)
	10月20日(木)	19:00～会場未定「富山西RC合同例会」
	10月27日(木)	地区大会へ振替休会

#### オープンロータリーについて

(日 時) 2016年10月6日(木曜日)19:00～

(場 所) ホテル日航金沢5F「オーキッド」金沢市本町2-15-1 TEL(076)234-1111

(会 費) 友人・知人は無料、家族はお一人2千円

(目 的) ロータリークラブの存在とその意義を、もう一度会員自ら問いただすと共に、知人・友人・家族をご招待し、ロータリー活動の中心である例会を体験し、ロータリークラブの実際を知っていただき、多くの心ある方々の参加を促進する目的でオープンロータリー例会を開催します。

#### 「お知らせ」 南光州 RC のメンバー来訪 炭谷・金

来たる9月30日に韓国の友好クラブ南光州 RC のメンバー 朴天学御夫妻、李承采御夫妻、千命培御夫妻、崔国信会員、計7名の方が友好訪問されます。9月30日(金)小松空港 10:50 a.m.着 午後 7:00 金沢駅周辺にて懇親会を行います。多数の会員の御出席を期待しています。



左から朴天學 李承采 千命培 崔國信の皆さま  
 バクチョナク イスンチェ チョンミョンベ チェクッシン

### クラブ例会予定

- 9/1 (株)正花園 代表取締役 中村正臣様  
 9/8 親睦例会：片町「ぶどうの木」  
 9/15 北陸大学 教授 金沢 泉様  
**9/22 法定休日のため休会**  
 9/29 ギター奏者 垣田 堂様  
 10/6 オープンロータリー  
 2017.1/26 元チェコスロバキア大使 石田寛人様

## 2016～17 役員・理事・委員会

**(役員)** 会長：若狭豊 エレクト：上杉輝子 副会長：藤間勘菊 宮永満祐美 幹事：武藤清秀 副幹事：大路孝之  
 会計：西村邦雄 SAA会場監督：布施美枝子 直前会長：魏賢任

**(理事)** クラブ管理運営委員長 東海林也令子 奉仕プロジェクト委員長 川きみよ  
 会員組織委員長 金沂秀 広報委員長 矢来正和

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事 岩倉舟伊智

### (委員会)

クラブ管理運営委員長：東海林也令子 副：井口千夏

親睦：◎井上正雄 大沼俊昭 勝山達郎 北山吉明 相良光貞 竹田敬一郎 道端勝太 村上咏実子 森眞一郎  
 山崎正美

例会：(プログラム/出席) ◎井口千夏 上田喜之 辰巳クミ 水野陽子

SAA：◎布施美枝子 井上正雄 上田喜之

ニコニコ：◎表 靖子 井上正雄 矢来正和

友好・クラブ細則：細則 CLP 検討 ◎江守 巧 炭谷亮一 後出博敏

富山西 RC との交流 ◎岩倉舟伊智 木場紀子 谷伊津子 野城 勲

金沢北 RC との交流 ◎藤間勘菊 杵屋喜三以満 二木秀樹

その他友好クラブ ◎石丸幹夫 大路孝之 魏 賢任 藤間勘菊 宮永満祐美 村田祐一

直前委員長：東海林也令子

奉仕プロジェクト委員長：川きみよ 副：大路孝之

職業：◎村田祐一 永原源八郎 二木秀樹

社会(新世代・青少年を含む)：◎永原源八郎 辰巳クミ 谷伊津子 野村礼子 水野陽子

### 国際：

世界社会奉仕(R財団)ラオス支援 ◎炭谷亮一 岩倉舟伊智 大路孝之 勝山達郎 金 沂秀 西村邦雄

描き損じハガキ ◎江守道子 大沼俊昭 相良光貞 竹田敬一郎 野城勲 後出博敏 山崎正美

米山奨学会 ◎藤間勘菊 上杉輝子 大路孝之 土田初子

青少年奉仕 国際青少年交換(日韓など) ◎大路孝之 上杉輝子 江守 巧 高田重男 宮永満祐美 吉田昭生

直前委員長：水野 陽子

会員組織委員長：金 沂秀 副：魏 賢任

会員増強：◎魏 賢任 井口千夏 北山吉明 高田重男

修練(オリエンテーション) ◎北山吉明 杵屋喜三以満 木場紀子 吉田昭生

直前委員長 金沂秀

広報委員会委員長：矢来正和 副：表 靖子

広報：◎上杉輝子 西村邦雄 矢来正和

ロータリー情報：◎表 靖子 土田初子 布施美枝子

会報・ホームページ：◎石丸幹夫 上田喜之 江守道子 野村礼子

直前委員長 藤間勘菊

長期姉妹クラブ担当 韓国南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

**(地区委員)** 【会員拡大増強委員会】 委員 魏賢任 【広報委員会】 委員 藤間勘菊 【ロータリー財団委員会】

カウンセラー 炭谷亮一 【ロータリー米山寄付推進担当】 委員 大路孝之 【危機管理委員会】 医師 石丸幹夫

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://100rc.jp/

事務局執務時間 月火水金 9:00～15:00 休憩時間 12:00～13:00 木 15:00～20:00 休日(土日祝日)

事務局員 西村有里 幹事 武藤清秀